◎交通安全施設整備の経費

放置自転車防止事業

交通政策課

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち

地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 自転車等の放置防止により市民等の通行の安全、災害時の緊急活動の円滑化を図るため。

効果 駐輪場整備及び放置自転車等の警告移動を行い、市民等の通行の安全を図る。

【事業の内容】

- (1) 放置自転車防止事業
 - ・ 駐輪場への誘導及び放置自転車等に対する警告を、また、警告後も移動しない放置自転車 等の移動を委託した。
 - ・放置しづらい環境づくりのため、歩行者の通行に配慮したプランター等の設置を委託した。
 - ・保管期間が経過した自転車等のうち、リサイクルされないものの処分業務を委託した。
 - ・市が管理する駐輪場の巡回管理業務及び自転車等保管場所の警備業務を委託した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

駐輪場の防犯対策(5-1-7-2)

【事業費】				(単位:千円)		
当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額		
60,138	55,213	53,821		1,392		
主な支出内訳						
・放置自転車防山						
放置自転車等	返還業務嘱託員報酬	₩ 9人		8,570		
事務補助嘱託	員報酬 1人			1,008		
鎌倉駅周辺等		12,914				
大船駅周辺等		25,676				
放置自転車等	510					
放置自転車等	168					
防犯照明灯設	0					
駐輪場土地賃	2,380					
主な特定財源						
・国県支出金				10,064		

平成21年度事務事業評価シート

事務事業	■サービス 		都整-19	放置自転	車防止事業	Ė				
No./名 称	口支 援 岩	邹門			. 105 — 3 =	, ~				
事務事業	ザイムス		放置自転車							
単位	コード及び 個別事業 名	1040	1040 放置自転車防止事業							
主管課		交通政策認	₹		関連課					
分野名		地域安全								
目標 (目標値)	放置台数σ)削減(目標	値 200台	未満)						
人口等の	データ区分	20:	年度	194	年度	184	丰度	備	考	
データ	人口		184人	175,902人		175,051人		•各年4月1	日	
	世帯数		0世帯		6世帯	75,61°				
運営資源	決算値	53,82		54,390		57,456				
状 況	(国・県)	10,064		11,824千円		9,752千円				
	(負担金等))千円 7.7.m	4,813		5,339				
	(一般財源)		7千円	37,753千円 2.2人		42,365千円 2.2人				
	人件費	.	/人 3千円	20.26		20,319				
	協働の	①鎌倉・大船警察		①鎌倉・大船警察		①鎌倉・大船警察署				
事務事業	パートナー	②財団法人自転車	駐車場整備センター	②財団法人自転車	駐車場整備センター	②財団法人自転車	駐車場整備センター			
運営経費	総事業費市民1人当		4千円 ————	74,65		77,77	5千円			
	「円氏 人当 413円 413円		424円		444円					
	対象者1人									
	当りの経費									
20年帝主教	* 古 米 へ 本 a									
20平皮争约	争業の変更	頁点(新規・序	廃止・縮小し	た個別事業)/事業仕分	けの視点に	よる妥当性	の評価		
個別事				た個別事業 点·変更理由)/事業仕分		よる妥当性 妥当性※	の評価		
)/事業仕分			※妥当性の		
)/事業仕分			※妥当性の ① 必要性		
)/事業仕分			※妥当性の ① 必要性 ② 民間		
)/事業仕分			※妥当性の ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県	なし	拿市)
個別事	業名	変更額(千円)	事業の変更	点・変更理由			妥当性※	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どる	なし	
個別事	標	変更額(千円)	事業の変更	点·変更理由 年度	19年度	20年度	妥当性※	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どる 22年度	なし おり(鎌) _{最終年度}	(年度)
個別事	標	変更額(千円)	事業の変更	点·変更理由 年度 目標値	19年度	20年度 250台	妥当性※	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どる	なし おり(鎌) _{最終年度}	(年度)
個別事	標	変更額(千円)	事業の変更	点·変更理由 年度	19年度	20年度	妥当性※	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どる 22年度	なし おり(鎌) _{最終年度}	(年度)
個別事 指 放置自転車の	標	変更額(千円)	事業の変更	点·変更理由 年度 目標値 実績値	19年度 300台 280台	20年度 250台 265台	妥当性※ 21年度 250台	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どる 22年度 250台	なし おり(鎌ヵ _{最終年度} 2	(年度)
個別事 指 放置自転車の	標	変更額(千円)	事業の変更	点·変更理由 年度 目標値 実績値 年度	19年度 300台 280台	20年度 250台 265台	妥当性※ 21年度 250台	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どる 22年度 250台	なし おり(鎌ヵ _{最終年度} 2	(年度)
個別事 指 放置自転車の	標	変更額(千円)	事業の変更	点·変更理由 年度 目標値 実績値 年度 目標値	19年度 300台 280台	20年度 250台 265台	妥当性※ 21年度 250台	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どる 22年度 250台	なし おり(鎌ヵ _{最終年度} 2	(年度)
個別事 指 放置自転車の 指	標の台数標	変更額(千円)	事業の変更	点·変 更 年 程 度 值 実 長 長 長 長 信 実 長 信 を に に に に に に に に に に に に に	19年度 300台 280台 19年度	20年度 250台 265台 20年度	妥当性※ 21年度 250台 21年度	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どる 22年度 250台	おり(鎌倉) 最終年度 2 最終年度((年度)
個別事 指 放置自転車の 指	標の台数標	変更額(千円)	事業の変更	点·変 更 年 程 程 程 程 信 道 年 標 値 実 年 標 値 実 年 標 値 実 年 信 値 も 実 を し 実 し に り に り に り に り に り に り に り に り に り に	19年度 300台 280台 19年度	20年度 250台 265台 20年度	妥当性※ 21年度 250台 21年度	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どる 22年度 250台	おり(鎌倉) 最終年度 2 最終年度((年度)
個別事 指 放置自転車の 指	標の台数標	変更額(千円)	事業の変更	点·変 更 年 程 度 值 実 長 長 長 長 信 実 長 信 を に に に に に に に に に に に に に	19年度 300台 280台 19年度	20年度 250台 265台 20年度	妥当性※ 21年度 250台 21年度	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どる 22年度 250台	おり(鎌倉) 最終年度 2 最終年度((年度) (年度) 年度)
指 放置自転車の 指	標合数標標	変更額(千円)	事業の変更	点·変 年標績度 年標績度 值 実年 標績度 值 度值 值	19年度 300台 280台 19年度	20年度 250台 265台 20年度 20年度	妥当性※ 21年度 250台 21年度 21年度	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どる 22年度 250台	なし おり(鎌) 最終年度 最終年度((年度) (年度) 年度)
指 放置自転車の 指	標合数標標	変更額(千円)	事業の変更	点·变 年 目 実 年 目 実 年 標 績 度 値 値 を 年 標 積 度 値 値 を 年 標 積 度 値 値 を 日 実 年 標 積 度 値 値 を 日 ま 年 標 目 世 和 ま 日 ま 日 ま 日 ま 日 ま 日 ま 日 ま 日 ま 日 ま 日 ま	19年度 300台 280台 19年度	20年度 250台 265台 20年度 20年度	妥当性※ 21年度 250台 21年度 21年度	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どる 22年度 250台	なし おり(鎌) 最終年度 最終年度((年度) (年度) 年度)
指放置自転車の 指 指	標合数標標標標標	変更額(千円)	事業の変更	点·变 年間実年目実年目実年目実年間 度値値を値値をではできます。 は、またのではでは、またのではでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、ま	19年度 300台 280台 19年度 19年度	20年度 250台 265台 20年度 20年度 20年度	妥当性※ 21年度 250台 21年度 21年度	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行ど 22年度 250台 22年度	なし おり(鎌) 最終年度 最終年度((年度) (年度) 年度)
個別事 指 放置自転車の 指 指	標の分類を表現しています。	変更額(千円)	事業の変更	点・変 年間実年 日実年 日実年 日実年 日実年 日実年 ほ値 を値値 を値値 ででである。 でである。 でである。 でである。 では、このである。 では、このでは、このである。 では、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	19年度 300台 280台 19年度 19年度	20年度 250台 265台 20年度 20年度 20年度	妥当性※ 21年度 250台 21年度 21年度	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行ど 22年度 250台 22年度	なし おり(鎌) 最終年度 最終年度((年度) (年度) 年度)
指 放置自転車の 指 指 不 指	標の分類を表現しています。	変更額(千円)	事業の変更	点・変 年間実年 日実年 日実年 日実年 日実年 日実年 ほ値 を値値 を値値 ででである。 でである。 でである。 でである。 では、このである。 では、このでは、このである。 では、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	19年度 300台 280台 19年度 19年度	20年度 250台 265台 20年度 20年度 20年度	妥当性※ 21年度 250台 21年度 21年度	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行ど 22年度 250台 22年度	なし おり(鎌) 最終年度 最終年度((年度) (年度) 年度)
個別事 指 放置自転車の 指 指	標の分類を表現しています。	変更額(千円)	事業の変更	点・変 年間実年 日実年 日実年 日実年 日実年 日実年 ほ値 を値値 を値値 ででである。 でである。 でである。 でである。 では、このである。 では、このでは、このである。 では、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	19年度 300台 280台 19年度 19年度	20年度 250台 265台 20年度 20年度 20年度	妥当性※ 21年度 250台 21年度 21年度	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行ど 22年度 250台 22年度	なし おり(鎌) 最終年度 最終年度((年度) (年度) 年度)
指 放置自転車の 指 指 不 指	標の分類を表現しています。	変更額(千円)	事業の変更	点・変 年間実年 日実年 日実年 日実年 日実年 日実年 ほ値 を値値 を値値 ででである。 でである。 でである。 でである。 では、このである。 では、このでは、このである。 では、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	19年度 300台 280台 19年度 19年度	20年度 250台 265台 20年度 20年度 20年度	妥当性※ 21年度 250台 21年度 21年度	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行ど 22年度 250台 22年度	なし おり(鎌) 最終年度 最終年度((年度) (年度) 年度)
指 放置自転車の 指 指 不 指	標の分類を表現しています。	変更額(千円)	事業の変更	点・変 年間実年 日実年 日実年 日実年 日実年 日実年 ほ値 を値値 を値値 ででである。 でである。 でである。 でである。 では、このである。 では、このでは、このである。 では、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	19年度 300台 280台 19年度 19年度	20年度 250台 265台 20年度 20年度 20年度	妥当性※ 21年度 250台 21年度 21年度	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行ど 22年度 250台 22年度	なし おり(鎌) 最終年度 最終年度((年度) (年度) 年度)
指 放置自転車の 指 指 不 指	標の分類を表現しています。	変更額(千円)	事業の変更	点・変 年間実年 日実年 日実年 日実年 日実年 日実年 ほ値 を値値 を値値 ででである。 でである。 でである。 でである。 では、このである。 では、このでは、このである。 では、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	19年度 300台 280台 19年度 19年度	20年度 250台 265台 20年度 20年度 20年度	妥当性※ 21年度 250台 21年度 21年度	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行ど 22年度 250台 22年度	なし おり(鎌) 最終年度 最終年度((年度) (年度) 年度)
指 放置自転車の 指 指 不 指	標の分類を表現しています。	変更額(千円)	事業の変更	点・変 年間実年 日実年 日実年 日実年 日実年 日実年 ほ値 を値値 を値値 ででである。 でである。 でである。 でである。 では、このである。 では、このでは、このである。 では、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	19年度 300台 280台 19年度 19年度	20年度 250台 265台 20年度 20年度 20年度	妥当性※ 21年度 250台 21年度 21年度	※妥当性の記 ① 必要性 ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行ど 22年度 250台 22年度	なし おり(鎌) 最終年度 最終年度((年度) (年度) 年度)

平成21年度事務事業評価シート

		「次と「一次チ切チ木町画」
創意·工夫· 課題等改善 状況	課題·問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) ・鎌倉駅・大船駅周辺等の自転車等放置禁止区域における放置自転車は減少傾向にあるが、監視等業務を継続して放置自転車対策に取り組む必要がある。
		・大船駅西口周辺の契約待機者解消のため、仮設の駐輪場等の対応を行ってきたが、待機者の増加に対応できていない。
	創意・工夫・課 題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか)・放置自転車等防止対策業務における監視活動、駐輪場への誘導業務の強化や、放置しづらい環境づくりとしてフラワーポットの設置を行った。 ・大船駅西口の駐輪場設置に向け、関係者との調整を行った。
	未解決の課 題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) ・鎌倉駅西口及び大船駅西口における待機者を解消する。
		* 駐輪場契約待機者数 平成20年3月末 301人⇒平成21年3月末262人(鎌倉駅西口) 平成20年3月末1021人⇒平成21年3月末972人(大船駅西口)
	今後の方針 (対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) ・鎌倉駅西口については、引き続き、東日本旅客鉄道株式会社との調整を行う。 ・大船駅西口では、引き続き、新規駐車場開設に向けて協議・調整を行う。
		 一次評価(課長評価)

×					4/			
		A:充実又は	拡大	C:統合又は縮小	E:事業完了	В	改善の必要性	
		B:現状のま		D:廃止又は休止		B	無	
		後の方向性 ・大船駅西口の待機者数解消のため新規駐輪場の開設・既存駐輪場の改修を進める。 ・江ノ島電鉄、湘南モノレール沿線での放置自転車防止対策の強化を行う。 ・安全な歩行空間を確保するために、監視・警告・移動業務、放置しづらい環境づくりを継続する。						
	担当課長氏名:			交通	政策課長 高橋 一也			

二次評価(部長評価)

	A:充実又は拡大	C:統合又は縮小	E:事業完了	В	改善の必要性
	B:現状のまま継続	D:廃止又は休止		Ь	無
今後の方向性	・駐輪場整備は、市民ニーズを把握	し、適切かつ効率的な塾	怪備を進める。		
担当部名	 都市整備部	部長名	高橋	 洋	
프크마션	出いに発達し	砂 交 石	同個	/+	